

**学校教育目標**  
**学びを活かし、未来を創る子どもの育成**  
 ～自ら学び続ける子・共に学び認め合う子・学びを活かす子～

**めざす子ども像**

自ら学び続ける子ども	共に学び認め合う子ども	学びを活かす子ども
<b>学びへの関心・意欲をもち、常に更なる学びを求め、学びの対象に粘り強いかかわる子ども</b> A 対象に興味・関心をもつ。 B 課題に気づき、実現への見通しをもち、行動する。	<b>互いの思いや願いを大切にし、質的な高まりを目指して、創造的に学ぶ子ども</b> C 互いのよさを認め合い、見方・考え方を広げ、深める。 D 新しく出てきた考えを伝える。 E 新しい学びを創る。	<b>学んだことの良さや価値が分かり、学びを生活や他の場面で活かす子ども</b> F 学びの良さや価値を知り、自分の成長をふり返る。 G 学びを生活や他の場面で活かし、人や社会と繋がる。

**行動の姿**

**「すすんで あ そ べ きっしょういんっ子」**

- あいさつ …相手の目を見て、進んで気持ちのよい挨拶をする。
- そうじ …進んで掃除をする（校舎を磨いて心も磨く）。
- べんきょう…**課題に最後まで粘り強く取り組む**。姿勢良く座る。相手の目を見て最後まで話を聞く。相手を見て話す。まっすぐ手を挙げ「はい、・・・です。」と文末まで話す。
- きまり …**きまりや約束を守る（自分や友だちの命や人権を守る）**

